



四小だより



連雀学園三鷹市立第四小学校

ホームページ 四小 <http://www.mitaka-schools.jp/yonsyo-es/index.html>
 夢支援ネットワーク <http://www1.parkcity.ne.jp/muiku/>
 四小メールアドレス 04-no4@ms.mitaka.ed.jp
 四小教育相談室（直通） 0422-48-9102



地域の子どもを地域とともに育てる

校長 佐藤 勇人

35日間の長い夏休みが終わり、本日から2学期が始まりました。今年、久しぶりの「制限のない夏休み」でした。帰省したり、地域行事に参加したりするなど、子どもたちも、夏休みならではの経験ができたのではないのでしょうか。

四小では、恒例の「早起き会」（青少対第四地区委員会主催）が8月19日の朝にあり、162名の参加がありました。今年、全国ラジオ体操連盟の平井さんという方に来ていただいて、壇上で体操をしていただきました。三鷹市内にお住まいで、お子さんが市内の学校を卒業しました。（実は、数年前に私が担任させていただきました。）平井さんは、現在「みんなのみたか体操会」の指導員としても、三鷹市内の様々な場所で、ラジオ体操の指導をされていて、地域の子どもや大人など様々な人たちを、体操を通してつなげられたらとおっしゃっていました。お子様が地域の方々から育ててもらったと思っいるとお話しされていたことが印象的でした。



▲「早起き会」の様子

また、四小では、今年度「きらめきクラブ」の主催で、夏の子どもたちの居場所づくりとして、夏休みの教室開放を行いました。以前はコンピュータ教室として使っていた「多目的室」で、一日あたりのべ30～40名の子どもたちが遊んだり、宿題に取り組んだりして過ごしました。見守りにご協力いただきましたスタッフの皆様には、この場をお借りしてお礼申し上げます。この試みは、子どもたちの放課後の居場所づくりにもつなげていけたらと考えています。今後も、地域の方とのつながりを大切にしながら、学校3部制への取組み、コミュニティの強化につなげていけたらと思います。

明日、明後日は、またお休みですが、月曜日からは通常の学習（教育活動）を再開していきます。「あいさつ・安全・後片付け」、靴箱の整頓、授業規律（返事、聞く・話す）の徹底などの生活指導を基盤にして、子どもたちが安心して楽しい学校生活を送れるよう、改めて丁寧に子どもたちの様子を見ながら指導していきます。「自分で自分を伸ばす子ども」「みんなが楽しい学校をつくる」に向かって、教育活動—学校3部制の第1部—を充実させてまいります。地域の方のご協力をいただきながら、教育活動を充実させていくことが、地域の子どもを地域の方とともに育てることと考えます。

2学期もどうぞよろしくお願いいたします。



今月から、紙面を一新しました。各学年の授業時数（下校の目安）は、学校だよりに一括して掲載しますので、こちらを参考にさせていただきようをお願いいたします。

道徳授業力の向上を目指して

本年度も、職員の授業力向上を図るため、研究に励んでいます。今年度の連雀学園の研究主題「知的コミュニケーションを生かした学習指導」を受け、本校でも授業改善に努めてきました。本校では、「特別の教科道徳」を取り上げています。道徳的諸価値の理解をもとに、自己を振り返り、多面的多角的に物事をとらえ、自己の生き方を考えられる授業を目指します。

1学期には、1年3組 川野教諭、3年2組 高久教諭がそれぞれ研究授業を行い、子どもたちが教材の内容を自分事として捉えるために導入で教材提示を工夫しました。1年生では、担任による一人芝居で子供たちを引き付け、3年生では事前アンケートの結果から教材と自分たちを結び付けられるようにしました。これらの成果を生かして今後も道徳をはじめとした授業改善を重ねてまいります。

研究主任

【3年夢育】連雀ニコニコ大作戦！

3年生から、総合的な学習の時間「夢育」が始まります。一学期は、「連雀ニコニコ大作戦！」で以下のことに取り組んできました。まず高齢者に関する体験活動を行ったり、地域の福祉施設について調べたり、地域の高齢者の方々と交流したりしました。そして、調べ学習を通して、「高齢者の方々のことを考える」という相手意識の大切さに気付くことができました。これらを基に、さらに実際に地域の福祉施設の高齢者の方々とオンラインで交流会を行いました。心から喜んでいる高齢者の方々の様子から、「心からニコニコになってくれてよかった」「みんなで考えたことが成功したと思う」「また交流してみたい」など、大きな達成感をもてたようです。「夢育」では、これからも地域とのつながりを大切にしながら、子どもたちの思いやアイデアを実現できるように学習に取り組んでいきます。

3年夢育担当

歯科講話（5年）、健康の記録について

5年生は7/13（木）に学校歯科医の櫻井正治先生からむし歯のでき方や、効果的な歯磨きの仕方・予防方法についてお話を聞きました。

むし歯などの実際の写真があり、子どもたちは自分の歯は大丈夫かな？と考えたり、今後の自分の生活につなげられるように考えたりしながら真剣に話を聞いていました。

大事なことは「だらだら食べをしない！」です。お家では、教えてもらった歯磨きの仕方も実践してくれることを期待しています。

また、6月の歯科検診で受診のおすすめをもらった人は早めに受診しましょう。

8月28・29・30日は計測があります。「健康の記録」について、1年生のハンコレスの用紙変更に伴い、令和5年度から全学年押印不要です。計測後に「健康の記録」を返却いたします。確認後、担任へお戻しくください。保健だよりも記載しております。ご確認ください。

（養護教諭）

体罰・性暴力を根絶し、児童に寄り添った指導を目指して

7・8月の体罰防止月間を受け、本校では教職員一人一人が自らの指導を振り返り、体罰・性暴力防止の研修を実施しました。児童理解を基に体罰によらない具体的な指導の向上を目指し、体罰の防止について改めて理解を深めました。教員一同で、体罰根絶に向けて、次のスローガンを意識し、日々の指導にあたります。

「1・2・3・四『深呼吸』」